



「こどもの居場所」ってこんなところ

こども食堂

- ・食事を無料または低額で提供
- ・ごはんの準備や片付けの手伝いなど



体験活動

- ・季節の行事やイベント
- ・公共機関を利用した外出など



学習支援

- ・宿題や勉強のサポートなど



居場所の提供

- ・子どもたちが安心安全に過ごせる、心地よい居場所づくりなど



みとよの「こどもの居場所」

特集



市内のこども食堂の様子
子どもたち自身で、準備や配膳、片付けの体験もできます

～子どもたちを地域で見守る～

「こどもの居場所」Q&A

Q1 参加できるのは子どもだけなの？

A1 18歳までの子どもや保護者、高齢者など、どなたでも参加できます。
※参加される前に、事前に開催日をご確認ください。

Q2 利用料はかかるの？

A2 ほとんどは無料で利用できます。
食事や体験の材料など、一部低額の負担がある場合もあります。

Q3 放課後児童クラブとは何が違うの？

A3 放課後児童クラブは、保護者が就労などで屋間に家庭にいない、市内の小学校に就学している児童に対し、放課後や長期休業日に家庭に代わる生活の場を提供する事業です。
「こどもの居場所」は、年齢・地域などに関係なく利用可能で、地域のボランティア団体が運営しています。

こどもの居場所づくり事業

市は、市社会福祉協議会に委託し、こども食堂など、地域の居場所づくりやその活動をサポートしています。
また、個人や団体、さらに活動に関心のある企業などをつなげるネットワークを構築し、安心して住みやすい地域づくりをめざしています。
「居場所を立ち上げたい」「何か協力したい」など、興味や関心がある人はお気軽にご相談ください。



▲詳細はこちらから

核家族が進み、地域との関わりが希薄となっている今、子どもたちが安心して過ごせる「居場所」が身近になく、孤立することがあります。
特に子どもたちが孤立ししやすい放課後の時間を、家庭でも学校でもない、「新たな居場所」である地域で過ごすことで、信頼できる大人や仲間との社会性を身に付けることができます。
市では、地域の中で、子どもが気軽に立ち寄り、さまざまな関わりを通じて自分の居場所だと感じられる居場所づくりの支援を行っています。

「こどもの居場所」とは

食事の提供や学習支援、多世代交流、体験活動などによって、孤立や孤食を防止し、地域の大人たちとの交流を通して、子どもたちが自分らしく過ごすことができる場所のことです。

子ども1人だけの参加も可能で、この場所にいることで、ありのままの自分になったり、自分に対する肯定感を感じられたりすることができます。

▼問い合わせ

市社会福祉協議会 ☎63・1014
子育て支援課 ☎73・3016

みとよの「こどもの居場所」MAP

市の「こどもの居場所づくり事業」に登録されている居場所を紹介します。



⑤こどもサニーハウス
こども食堂、体験活動、学習支援
 日 毎週火・水・金曜 午前11時～午後7時
 場 豊中地域子育て支援センター（豊中町笠田笠岡 2536-1）
 問 NPO 法人子育て応援 NPO フレンズ ☎080-2524-9452

⑥ピースふれ愛こども食堂
こども食堂、体験活動
 日 毎月1回（不定期）
 場 就労継続支援ゆいまー（豊中町上高野 3396-4）
 問 NPO 法人 Peace ☎23-7133

⑦青空ハウス
食品配布、こども食堂、体験活動
 日 毎月第2・3・4土曜 午前10時～正午
 場 青空ハウス（豊中町下高野2771-5）
 問 NPO法人青空クラブ ☎62-6321 ☎080-4430-3361

⑧ひまわり一む
体験活動、学習支援
 日 毎週月・水曜 午後1時～5時
 場 ひまわり一む（詫間町詫間6813-7 テナント2階）
 問 NPO法人ひまわり ☎23-7635

⑨たくまこども食堂「はびねすカフェ」
こども食堂、イベント
 日 毎月1回（不定期）
 場 天理教詫間分教会（詫間町詫間4241）
 問 たくまこども食堂「はびねすカフェ」☎080-7742-4461

⑩リトリートたくま
本人・家族のひきこもり・不登校支援
 日 毎週水曜・第3土曜 午後1時～3時
 場 リトリートたくま（詫間町詫間677-11）
 問 認定NPO法人マインドファースト ☎090-9455-9164

⑪ニオノチルビレッジ
食堂、イベント、ワークショップ
 日 毎月2回（不定期）
 場 チルビレッジ（仁尾町仁尾丁379-1）
 問 チルビレッジ実行委員会 ☎080-4037-1577

①すまいるはうす
食品配布、体験活動
 日 第1土曜（時間は不定期）
 場 朝日山森林公園、光照寺など
 問 すまいるはうす ☎090-2891-5115

②ふれあい食堂
お惣菜などの販売、食品配布、イベント
 日 月～金曜 正午～午後6時
 場 ふれあい食堂（山本町大野88-1）
 問 NPO法人日和 ☎080-3164-3466

③みの元気塾
親子食堂、こども食堂
 日 毎週月・水・金曜 午前10時～午後3時
 場 三野町保健センター太陽の家
 問 みの元気塾 ☎72-1872

④みんな食堂 ～しあわせごはん～
食堂、学習会
 日 毎月第4土曜 午前9時30分～正午
 場 三野町保健センター
 問 NPO法人しあわせごはん食の力 ☎090-7783-7860

開催日時や内容は変更する場合があります。参加される前に、事前に各居場所または市社会福祉協議会までご連絡ください。
 市社会福祉協議会 ☎63-1014



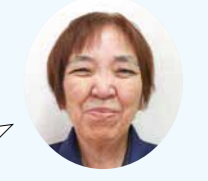
なにを買おうかな

▲おやつを選びながら、お金のやりくりを学びます

学習支援

放課後に小学生が集まり、宿題や昔ながらのゲームをしています。なかでも、子どもたちが楽しみにしているのは「おやつ時間」です。専用の通貨を使用し、子どもたちなりに工夫してお菓子を買ひ、お金の使い方を勉強しています。

子どもたちが少しでも「ホット」できて、大きくなっても、いつでも戻ってこられるような居場所になればいいなと思います。



ひまわり一む代表 林 あつ子さん

こども食堂

栄養や空腹を満たすだけでなく、多くの人と食卓を囲んでコミュニケーション力も身に付けられる「こども食堂」を毎週金曜日に実施しています。季節の野菜や果物を使って、管理栄養士が調理しているのでバランスも整っています。

子どもだけでなく、親子での参加も可能です。



こどもサニーハウス代表 片野 牧さん

自分の好きなこと、得意なことをしっかり認めることで子どもたちの自信につなげていきたいと思っています。



「こどもの居場所」
利用者の声

- 利用している子ども
 - ・いろいろな年齢のお友だちと遊べて楽しい！
 - ・スタッフに今日の出来事を話す時間が楽しい！
- ボランティアスタッフ
 - ・子どもたちの明るく楽しそうな表情を見ると、それを守っていきたくと思います。
- 利用している子どもの保護者
 - ・みんなで食べる時、普段食べない野菜も食べてくれて助かります。

▲箱の中身当てゲームなどをして、みんなで交流